

**English Laboratory 「Broccoli DNA Extraction」**

自然科学探究基礎Ⅰの授業で、1年次7クラス全員がハリー先生の実験講座“English Laboratory”を受けました。DNA抽出実験で、実験の説明はもちろん、実験書、報告書作成もAll Englishの取組です。

生徒は英語の説明を聞き流さないよう集中して聞く一方、ハリー先生の授業はユーモアたっぷりなのでハリージョークに笑いながら、真剣に実験に取り組んでいました。実験中に生徒同士でも英語で操作確認する一場面もありました。実験レポート作成も英語です。辞書を片手に奮闘していました。

**数学理科甲子園に出場しました**

11月21日(土)、「数学・理科甲子園2020」が甲南大学で開催され、姫路東高等学校から1,2年生の有志6名が参加しました。午前は予選で筆記競技でした。個人戦と団体戦があり、得点の総合計により上位16チームが午後の本選に進出します。残念ながら本選に進出できませんでしたが、この経験を活かし、来年再びチャレンジします！

**科学倫理教育研修会**

本校のSSH事業の柱の1つに「科学倫理観の育成」があり、来年度から科学倫理の授業も始まります。教員向け研修として、11月22日、本校の百周年記念館にて、九州大学大学院医学研究院講師である丸山マサ美先生をお迎えし、「科学倫理教育研修会」を開催しました。本校教職員と全国から申し込みをいただいた高校・大学の教員が参加しました。

午前は丸山先生に「バイオエシックス教育における知性教育と感性教育の統合」というテーマでご講義をいただきました。午後は模擬授業を通して科学倫理について考える講座でした。「道徳と科学倫理、研究倫理」をテーマに本校の川勝主幹教諭が、「いのちは誰のもの」というテーマで丸山先生が実施する模擬授業を参観しました。生徒はテーマに対してディスカッションすることで多様な意見を交わし、考えを深めていきました。今後の取り組みの参考となりました。

**科学部の活動と実績**

JSEC2020で「砂粒班」が予備審査を通過し、12月12日～13日の全国大会に駒を進めました。

12月～2月の予定

12月16日(水) SSH講演会 神戸大学名誉教授 蛭名邦禎先生 1年次対象
2月9日(火) SSH生徒研究発表会



